

＜一般社団法人 佐賀県作業療法士会 理事運営会議 議事録＞

日時：平成 29 年 11 月 28 日（火）19：00～21：00

場所：アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター 4 階研修室（佐賀県佐賀市天神 3-2-11）

出席：倉富、山口、小池、江渡、前田、熊谷、仙波、寺崎、村岡、野崎、鶴田、本山、石原、堀（14 名）

I. 報告事項

1. OT 協会関連

1) 平成 29 年度認知症作業療法推進委員会議

- ・平成 29 年 11 月 18 日（土）・19 日（日）開催
- ・小池副会長・仙波部長を派遣

→次回報告

2. 九州士会長会関連

1) 第 2 回九州地区作業療法士会士会長会議及び合同士会長会議

- ・日時：平成 29 年 11 月 10 日（金）

（1）OT 九州支部会（15：00～16：30）

- ・会場：シーガイアコンベンションセンター
- ・出席者：倉富会長・山口副会長
- ・議題

①平成 30 年度事業予定

②合同学会関連の確認：鹿児島・宮崎・沖縄

- ・沖縄学会：40 周年記念式典 表彰者について検討
- ・合同学会終了後の理学療法士会との共同開催について

→数年に 1 回は合同で行えないか検討。平成 34 年は佐賀県開催予定

③臨床実習指導者養成研修会 報告

- ・日時：平成 29 年 9 月 30 日（土）～10 月 1 日（日）
- ・場所：佐賀県在宅生活サポートセンター
- ・参加者数：55 名

④九州作業療法士会会長会主催「リーダー養成研修会」：平成 30 年 2 月 11 日・12 日開催

⑤九州作業療法学会進捗状況 → 平成 31 年 6 月 北九州市開催で福岡県士会が準備中

⑥九州士会長会への MTDLP 推進委員会議の設置→来年度設置の方向で計画策定

（2）九州 PT・OT 合同士会長会議（17：00～19：00）

- ・報告事項

①九州理学療法士・作業療法士合同学会 2016 進捗状況（鹿児島）

②合同学会監査報告

③九州理学療法士・作業療法士合同学会 2017 進捗状況（宮崎）→参加者約 1300 人

④九州理学療法士・作業療法士合同学会 2018 進捗状況（沖縄）→10 月開催予定、40 周年記念式典を行う

⑤合同学会終了後の理学療法士会との共同開催について→継続審議

3. 県士会関連

1) 作業療法フェスタ

- ・平成 29 年 10 月 22 日 開催 → サポートセンター祭と同時開催
- ・詳細は事業部報告

2) PT・OT・ST 士会合同の訪問リハビリテーション・介護支援専門員合同研修会

- ・期日及び会場：①平成 30 年 2 月 3 日（土）・4 日（日）佐賀県医療センター好生館
②平成 30 年 2 月 17 日（土） 有田町福祉保健センター
- ・予算：30 万円。PT 会、OT 会、ST 会 6：3：1 の比率で出資。OT 県士会 9 万円
- ・当日対応者：実行委員+3 名（受付・接待・会場係）
- ・懇親会：2 月 3 日 17 日 懇親会参加者募集

3) 佐賀県在宅生活サポートセンター関連

①佐賀県より 2 回目の監査 佐賀県代表監査委員 池田 巧氏

- ・サポートセンターの課題
- ・赤字の理由
- ・決算報告書の記載方法→自主事業は本体事業と分けて記載すべき など

②イベント：10 月 22 日（日） サポートセンター祭（OT フェスタと合同開催）

- ・200 名弱の参加者あり

③来年度の研修会事業計画を立案中

4) 佐賀がんリハ研修会 第 5 回

- ・佐賀がんリハ研修会主催で 9 月 30 日・10 月 1 日に開催。佐賀大学医学部看護学科教室
- ・作業療法士コーディネーターとして琴浦健二氏、堀邦広氏が担当

5) 佐賀リハ研 第 69 回

- ・「JRAT 佐賀」設立記念研修会→11/25（土）予定

6) 佐賀リハビリテーション 3 団体協議会

①介護予防推進リーダー研修事業、

- ・介護予防：平成 29 年 11 月 4 日（土）・5 日（日）の 2 回開催
- ・地域ケア会議：平成 29 年 12 月 2 日（土）・3 日（日）の 2 回開催

②リハビリテーション介護技術研修会

- ・平成 30 年 1 月 14 日（日）に開催 会場：緑生館看護学科

③佐賀リハビリテーション 3 団体協議会研修会

- ・平成 30 年 1 月 26 日（金） 18：30～19：30 グランデはがくれ
- ・テーマ：佐賀県におけるリハビリテーション専門職に対する期待（仮題）
- ・講師：野田 広氏（佐賀県健康福祉部医療統括監）

→終了後に懇親会

④平成 29 年度佐賀県地域包括ケア推進室からの委託事業（案）

- ・リハ専門職（歯科衛生士、栄養士含む）の研修
- ・市町、包括センターへの研修

・通いの場及び地域ケア会議の普及展開のためのアドバイザー派遣

→平成 29 年度 熊谷理事を推薦

7) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業（昨年に引き続き佐賀県からの委託事業）

- ・リハ職向け研修会：5 回開催
- ・介護職向け研修会：5 回開催
- ・窓口は上城認知症エキスパート事業委員長

8) 高次脳機能障害関連

- ・研修会：「高次脳機能障害、特に社会的行動障害への対応」
- ・日時：平成 29 年 12 月 17 日（日） 13：30～15：10
- ・会場：佐賀市保健福祉会館（ほほえみ館）4 階視聴覚室（佐賀市兵庫北三丁目 8 番 36 号）

II. 協議事項

1. 県士会関連

- ①来年度の組織編成及び予算案
- ②役員選挙→1 月までに公示する方向ですすめる

2. 佐賀県リハビリテーション 3 団体協議会関連

- ①平成 30 年 1 月 26 日 研修会
- 会員への周知と懇親会への参加

3. 九州士会長関連

1) 研修会

- ①平成 30 年 2 月 11 日・12 日のリーダー養成研修会へ佐賀県からの派遣者を決める

4. 佐賀中部介護保険広域連合

- ・地域ケア会議を開催するので会員の派遣依頼あり→野崎理事対応

5. その他

- ・OT フェスタ反省会を 12 月 1 日に行う予定

III. 各部局からの報告および検討・審議事項

1. 学術局（江渡学術局長より報告）

- ・平成 30 年度学術研修会テーマを検討。エキスパート研修、県学会の研修テーマとの重複を避け 4 テーマ選出。「排尿障害の作業療法」、「就労支援のアセスメントとマネジメント」、「学校を理解して支援する作業療法士の育成」の 3 テーマは決定とし、「運動器リハと作業療法」、「高次脳機能と視知覚（オプトメトリスト）」を引き続き検討していく。

2. 学術部（江渡学術局長より報告）

1) 学術研修会関連

- ・第 61 回学術研修会実施報告
- 日時：10 月 22 日（日）
- テーマ：「明日から役立つ心疾患の作業療法」

講師：埼玉医科大学国際医療センター：鈴木真弓先生、訪問看護ステーション花あかり：村井達彦先生
→参加 36 名。詳細はホームページに掲載している。

・第 62 回学術研修会準備

日時：1 月 21 日（日）

場所：武雄文化会館

講師：山田麻和先生（長崎北病院）

→公文書発送済み、近日中に案内文書発送予定

・第 63 回学術研修会準備

日時：3 月 4 日（日）

テーマ：地域移行、認知リハビリテーション

場所：唐津高齢者福祉会館りふれ

講師：静岡県立こころの医療センター 岡庭隆門先生、鷹岡病院 川口恭子先生

→公文書・案内文書作成中

2) 教育部（前田部長より報告）

・生涯教育推進委員会会議 11 月 11 日－12 日 前田部長参加

→次年度の途中より会員証のバーコードで研修会の参加処理が行われる。次年度より各県士会にバーコードリーダー、wifi ルーター、パソコンが支給される予定。

3. 事務局（熊谷事務局長より報告）

1) 会員状況（2017. 11. 28 現在）

県士会 会員数：562 名 休会者 5 名

2017 年度の新入会会員数：48 名

2) 会費納入状況（2017. 11. 28 現在）

2017 年度年会費納入者：316 名（56%）＋ 現職者共通研修時の入金（11/19）

（内、2 名は 2017 年度福岡県士会に入金済み）

3) 会費納入方法について

2018 年度よりコンビニ決済での会費納入を行いたい。見積もりを含め検討。一般的に他社よりも安い。

→継続して検討していく。

4) 平成 30 年度からの組織編成について

・特設委員会関係を整理し、部局を新たに創設。また地区を二次医療圏ベースで編成。

→地域ブロックを現在の 4 地区から 5 地区へ。佐城地区（中部）、鳥栖三養基地区（東部）、杵藤地区（南部）、伊万里有田地区（西部）で編成する。それぞれの地区に部長と副部長をおいて運営していく。

・理事の内、複数名を常務理事（業務執行理事）とし、業務を執行する。これを変更するにあたり、定款の変更が必要。定款変更は平成 30 年度の総会にて会員の議決後に行う。

5) 平成 30 年度の事業計画、予算案を各部局作成頂きたい。

1 月の理事運営会議にて議論検討し、3 月の理事運営会議にて案を取りまとめ、即会員へ送付予定。

締切：平成 30 年 1 月 18 日（木）までに熊谷事務局長へ送付。

4. 広報部（仙波広報部長より報告）

- ・ホームページ作成業者選定中。4社に見積もりをとっている。

初期費用として30万円ほどかかり、年間3万～6万コストがかかる。予算額をもとにページ数などの容量、更新頻度等詳細を決めていく。業者選定後は作成までに3か月ほどかかる予定。

→年内に業者選定し、来年度総会以降に立ち上げていく予定。

- ・広報誌作成依頼している業者が値上がりしたため、別の印刷会社を検討中。

5. 事業部（寺崎事業部長より報告）

1) 認知症カフェ10月より再開。OT7名参加であった。

2) OT フェスタ報告

- ・一般参加者は265名、OTの参加者は38名参加であった。北館が遠かったが、うまく誘導できたのではないかと。今回は介護福祉士会と合同であったので、連絡調整等でうまくいかなかった面もあり、改善していきたい。次年度以降、再び合同で行うのか、それぞれ単独で行うのかはまた介護福祉士会と協議していく。

6. 福利部（村岡福利部長より報告）

- ・県士会Tシャツ注文受け付けている。9月末締め切りであったが、それ以降も注文する方が多く、広報の仕方を考えていく（学会前とOTフェスタの年2回）。

7. 佐城地区（野崎部長より報告）

- ・中部地区地域ケア会議派遣依頼を行っている。地域ケア会議派遣者選定に関して、会員の各種研修会（MTDLP基礎研修や3団体研修等）受講情報を把握していく。また、派遣依頼施設に対して事前に県士会からの推薦文書などを出せるかどうか検討してもらいたい。

→承認

8. 東西松浦地区（本山部長より報告）

- ・地域ケア会議開始 8名の作業療法士で対応予定（今年度8回開催予定）。3名ほど増員依頼も来ている。
- ・唐津市在宅医療介護推進員会会議→前田部長が対応。

9. 杵藤地区（鶴田部長より報告）

- ・第19回佐賀県作業療法学会準備委員会設置。6/24か6/17の開催で検討中。

10. 在宅生活サポートセンター（石原運営委員長より報告）

- ・来年度の研修計画についてすすめていくが、こういう講座があったらよいなどご意見あれば受け付けていきたいと思います（参加者にとって魅力のある内容）。

11. 生活行為向上マネジメント推進委員会（小池副会長より報告）

- ・MTDLP事例検討会を12月16日（土）、2月25日（日）実施。

12. 認知症作業療法推進委員会（小池副会長より報告）

- ・認知症作業療法推進会議報告

日時：平成29年11月18日～19日

内容：埼玉県、広島県の活動報告。今後の協会の取り組み報告。県士会どうしの情報交換を行っている。

今後、認知症家族の会と県士会との連携やRUN伴支援、認知症サポーター養成等を積極的にすすめる

ていくことが話題となった。

- ・12月24日 認知症ステップアップ研修案内文書発送

13. 佐賀県リハビリテーション3団体事業について（山口副会長より報告）

- ・介護予防推進リーダー人材育成研修会報告

日程：平成29年11月4、5日

場所：1日目は市内教育会館、2日目メートプラザ

内容：介護予防に資する人材育成研修

1日目－参加者87名（うちOTは27名）であった。

2日目－参加者80名（うちOTは28名）であった。

※2日間全ての日程を受講した64名の方のみ修了証の発行を行った。

- ・地域包括ケアシステム研修会

日程：12月2、3日

場所：伊万里市内

内容：地域ケア会議、国の政策含めて佐藤先生より講演予定

- ・佐賀県訪問リハ・介護支援専門員共同研修会

日程：平成30年2月3日（共通研修会）、4日・17日（地区研修会）

場所：佐賀県医療センター好生館、有田福祉保健センター

内容：テーマ「多職種連携と地域資源の創造」

申し込み締め切り：平成30年1月10日

14. 県士会員のエキスパート育成事業

1) シーティング研修（江渡学術局長より報告）

- ・研修会関連

①シーティング講座：10月28日、29日 実施 開催場所：在宅生活サポートセンター

講師：山崎泰広先生

②シーティングケーススタディ：1月28日会議予定 3月の研修内容および次年度計画を検討していく。

2) 福祉用具エキスパート事業

- ・サポートセンター自助具工房について（倉富会長より報告）

→担当部局員に対して、自助具作成に使用する工具の取り扱い方に関する研修会を、植田OT（西九州大学）を中心に開催。

- ・生活行為工夫情報モデル事業（寺崎部長より報告）

佐賀県は約32事例の登録を目標としている。

15. 特別支援教育について（江渡学術局長より報告）

- ・10月12日 障害者支援にかかわる専門家と巡回相談員との合同会議

→江渡理事、倉富OTR、百崎OTR参加。関連する多職種が15名と巡回相談員、特別支援学校教諭らでのケーススタディ実施。

- ・大和特別支援学校より作業療法士派遣依頼（12月5日、12月7日）

授業参観、小学部職員への指導・助言→江渡理事にて対応。

- ・放課後児童クラブ関連

作業療法士連携事業研修「子どものできるを増やすー作業療法士から工夫の仕方をご提案ー」参加。
88名の参加であった。12月は多久市、1月が唐津市で同様の研修を実施予定。

- ・唐津市内の放課後児童クラブへの訪問コンサルタント依頼→江渡理事、井手 OTR、岩瀬 OTR にて対応。
- ・佐賀県LD・ADHD等研修会（伊万里市）にて講演実施→江渡理事にて対応。

以上

（文責：堀 恭介）